

適期刈り取りを実施しましょう！

今年は高温の影響で水稻の生育が早まっています。
 適期に収穫作業を行い、品質の低下を防止しましょう。

1. 収穫時期の判断

- ・ 籾の黄化率が 50%の時
 → 収穫まで **あと 7日**
- ・ 籾の黄化率が 85~90%の時
 → **収穫適期**



収穫時期が早いと籾水分が高く、青未熟粒の発生が多くなります。また、収穫時期が遅くなると胴割れ粒や茶米の発生が多くなり、品質の低下の原因となります。

上から3~4本目の枝梗につく籾が全て黄化した頃

収穫時期が近づいたら、ほ場で籾の黄化を確認してください。

2. 収穫までの水管理

落水時期の目安は収穫の5日前ですが、**収穫作業に支障がない限りできるだけ遅らせる**ことで、稲の活力が維持され、白未熟粒や胴割れ粒を減らすことができます。

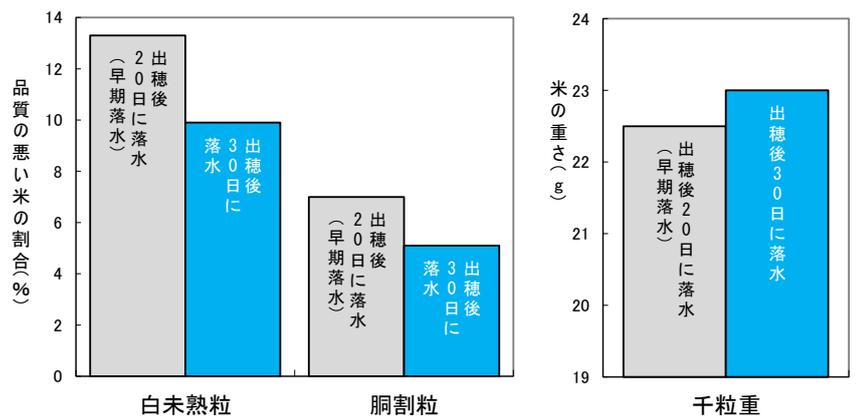


図2 落水時期と白未熟粒、胴割れ粒、千粒重(米の重さ)の関係
 (滋賀農試湖北分場2004年「コシカリ」)



【熱中症予防のポイント】

- ① 暑さを避ける
- ② こまめな休憩と水分補給
- ③ 単独作業は避ける
- ④ 熱中症対策用品の活用

